

勢多左武郎 せだ さぶろう 詩人。明治二十一年二月十八日福島縣生れ（一八八八—）。明治三十六年と教學院入學、のち東北學院に轉ず。二十九年河北新報社入社、四十一年上京してちち新聞社に入る。四十五年茅原華山主宰、口等二帝國に編輯局に移り海外思潮擔當記者、大正六年内藤武治の『中外』編輯局で「世界の反響」欄擔當、八年國際通信社（のち同盟通信社）に入り終戦直前定年退職。

詩誌『視界』二十年に亘りて發表した一行詩を輯り、『勢多左武郎一行詩集』（昭和五十五年八月一日同成社）刊行。

